

- 問1 日本とニュージーランドの月別平均気温を比較すると、一方が高い時期に他方が低くなるという、正反対の変化が見られます。このような地理的特徴を活かした、日本によるニュージーランドからのかぼちゃの輸入に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 日本でかぼちゃの収穫が困難な冬から春にかけて、季節が逆で収穫期にあたるニュージーランドから輸入している。 | 2. 日本でかぼちゃが大量に収穫される夏から秋にかけて、価格を抑えるためにニュージーランドからも同時に輸入している。 | 3. 日本とニュージーランドには大きな時差があるため、輸送中の鮮度劣化を防げるという利点を活かして輸入している。 | 4. ニュージーランドは赤道直下に位置し一年中気温が高いため、日本の収穫時期に関わらず毎月一定量を輸入している。 |
|---|--|--|--|
- 問2 現在の南アメリカ州において、ブラジルではポルトガル語、多くの周辺国ではスペイン語が公用語とされ、宗教面ではキリスト教が広く普及している歴史的な背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アジアから移住した人々が持っていた仏教やヒンドゥー教の文化が、現地の先住民文化と融合してキリスト教へと変化したため。 | 2. 16世紀にインカ帝国の皇帝が、ヨーロッパ諸国との貿易を円滑にするために自らキリスト教への改宗を勧めたため。 | 3. 16世紀以降、スペインやポルトガルがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため。 | 4. 宗教改革を逃れた多くの人々が北アメリカから南下し、先住民と協力してキリスト教に基づいた国々を建国したため。 |
|---|--|---|--|
- 問3 オーストラリアでは、気候条件に合わせて家畜の飼育場所が異なります。牛の放牧が、羊の放牧が盛んな南部や南西部とは異なり、特に北部から東部の沿岸地域に集中している主な理由として適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|-------------------------------------|
| 1. これらの地域は冷涼な気候であり、肉牛の肉質を維持するのに適しているため | 2. これらの地域は小麦の栽培が盛んであり、その収穫後の藁を主な飼料とするため | 3. これらの地域は年間を通じて乾燥しており、羊よりも牛の方が乾燥に強いため | 4. これらの地域は降水量が比較的多く、牛の飼育に適した環境であるため |
|--|---|--|-------------------------------------|
- 問4 オーストラリアの輸出相手国は、第1位が中国、第2位が日本という構成になっています。これら東アジアの国々に対し、オーストラリアが果たしている役割と貿易構造の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 自動車などの高度な工業製品を輸出し、製造に必要な原材料やエネルギーを輸入する加工貿易の構造 | 2. 小麦や羊毛などの農産物を専門に輸出し、相手国から安価な労働力を受け入れるモノカルチャー経済の構造 | 3. 鉄鉱石や石炭などの鉱産資源を輸出し、機械類や自動車などの工業製品を輸入する資源輸出型の構造 | 4. ICT関連のサービスや技術を輸出し、食料品や衣類などの生活必需品を輸入する第3次産業中心の構造 |
|--|---|--|--|
- 問5 オーストラリアにおいて、18世紀後半からイギリスによる植民地化が進められる以前から、その土地で独自の文化を築いて生活してきた先住民を何と呼びますか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|-----------|
| 1. マオリ | 2. アボリジニ | 3. イヌイト | 4. ヒスパニック |
|--------|----------|---------|-----------|
- 問6 ブラジルの農産物生産統計において、2006年には約4億7741万トンであったある農作物の生産量が、2010年には約7億1746万トンへと短期間で大幅に増加しました。この農作物は、自動車などの燃料として利用されるバイオ燃料の原料となりますが、この農作物の名称として正しいものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|---------|
| 1. コーヒー豆 | 2. バナナ | 3. さとうきび | 4. オレンジ |
|----------|--------|----------|---------|
- 問7 オーストラリアの貿易の現状について、輸出相手国や品目の特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. かつてはイギリスとの結びつきが強かったが、現在は中国や日本などのアジア州の国々が主な輸出相手国となっている。 | 2. アフリカ大陸の南端に位置するという地理的条件を活かし、金やダイヤモンドをヨーロッパ諸国へ集中的に輸出している。 | 3. 広大な土地を利用した大規模な農業が盛んであり、輸出額の第1位から第3位までを小麦や羊毛などの農産物が占めている。 | 4. 北米自由貿易協定（NAFTA）に加盟しており、地理的に近いアメリカやカナダとの間での工業製品の貿易が最も多い。 |
|---|--|---|--|
- 問8 2013年の統計において、輸出総額が2,422億ドルにのぼるブラジルの輸出構造について、正しい説明はどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 国内に鉱産資源が乏しいため、輸出は肉類や大豆などの農畜産物に完全に特化している。 | 2. 原油と石油製品の輸出額が全体の約98%を占めており、世界有数の石油モノカルチャー経済となっている。 | 3. 鉄鉱石や大豆といった原料・食料だけでなく、機械類や自動車などの工業製品も幅広く輸出している。 | 4. 工業化が遅れているため、輸出のほとんどをコーヒー豆とサトウキビの2品目のみに頼っている。 |
|---|--|---|---|
- 問9 オーストラリアの輸出相手国は、かつてはイギリスが中心でしたが、2013年の統計では中国が約35%、日本が約12%、韓国が約7%を占めるなど、その構成が大きく変化しています。このような貿易相手の変化が起きた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 白豪主義の維持によって、アジア諸国からの工業製品の輸入を促進する関税制度が導入されたため。 | 2. 地理的に近い東アジア諸国の経済成長に伴い、鉄鉱石や石炭などの鉱産資源の需要が高まったため。 | 3. アジア太平洋経済協力（APEC）の活動により、オセアニア州内での域内貿易のみを行う制度が整ったため。 | 4. イギリスがEU（欧州連合）の前身に加盟したことをきっかけに、ヨーロッパ向けの輸出が完全に禁止されたため。 |
|--|--|---|---|
- 問10 ニュージーランドの歴史的背景と、現在の国家のあり方について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. アメリカ合衆国の植民地支配を受けた影響で、北米大陸の制度を基盤とした統治を行っている。 | 2. かつてイギリスの植民地であった歴史を持ち、現在もイギリス連邦の一員として活動している。 | 3. 先住民であるマオリとの対立を解消するため、オランダの制度を取り入れた連邦制を採用している。 | 4. フランスから独立を勝ち取った後、アジア諸国と独自の経済圏を構築した。 |
|--|--|--|---------------------------------------|
- 問11 オセアニア地域に属するニュージーランドの産業的特徴について、土地利用と生産品の関連性を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 広大な乾燥帯の土地で大規模なかんがいを行い、小麦の輸出額が世界最大となっている。 | 2. 国土に占める牧場・牧草地の面積割合が高く、羊毛の生産量が世界有数の水準にある。 | 3. 熱帯の気候を活かして、米の二期作や輸出用のコーヒー栽培が平野部で盛んに行われている。 | 4. 豊富な地下資源を背景に、重化学工業の拠点が北島と南島の沿岸部に集中している。 |
|---|--|---|---|